

4 令和5年度 学校経営・教育課程の具体

必ず達成する基本方針

信頼される教育の確立

確かな学力の定着(重点)

豊かな心の醸成

健やかな体の育成

輝く未来に向かって
校内研究・研修の重視

「仰げば尊し 我が師の恩」

子供たちが学び舎を旅立つ時に、心の底から、自ずと師を敬い、感謝や謙虚さ、品位を育てるために、すべての教職員が師として崇高な職務行動を貫き、信頼される教育を確立する

学校の組織力

- 全職員参加による経営参画 分掌 ⇄ 運営会議 ⇄ 職員会議
- 各自の役割分担の明確化 推進計画 ⇄ 自己申告 ⇄ 具現化
- 共同担任制でビジョンを共有 全学級を複数の教員が担当する

崇高い職務行動

- 相互尊敬・相互信頼の構築 呼称の徹底 ○○さん、○○先生
- すべての授業が真剣勝負 未来の守護者が学び方を学ぶ場
- 互いに適切な空間を保持 最適な距離感で信頼関係を築く

安全・安心の保障

- 感染防止・危機管理の徹底 命を守り学びを保障、教室の内鍵
- 凡事徹底 靴の踵を揃える 当たり前の事を徹底して続ける
- 適正就学と合理的配慮 個のニーズに応じた教育の提供

積極的な情報提供で相互補完的に協働 「社会に開かれた教育課程」「共にある教育」を実現

指導形態・学習習慣

- 主体的・対話的で深い学び 自らの問い合わせ ⇄ 課題解決 ⇄ 振り返り
- 個別最適な指導の充実 習熟度別指導 + α 個別指導体制
- 家庭の学習習慣の確立 検定
自主学習ノート、ふじみ寺子屋

カリキュラム・マネジメント

- 探求的な学びの構築 「生活」「総合」系統的な力の育成
- 弾力的で効果的な編成 モジュールを生かした指導計画
- 新たな価値を創造する力 探究ノート活用で納得解を導く

多様な教育資源

- 地域人材・専門家等の活用 専門性を生かした教育を推進
- タブレット活用 ふじみ Smart tool 構想の推進
- ユニバーサルデザインの推進 すべての児童にやさしい授業

自己有用感

- 児童の社会性の育成 コグトレ、学級会
認知、感情統制、対人スキル、やり抜く力、辛抱する力
- 一人で悩みを抱えない相談体制の充実 SOS カード、人権集会、命の授業、人権作文等

特別支援教育『垣根のない学校』

- 通常級と特別支援学級の交流 児童同士、教員同士の交流、交流授業・出前授業
- 校内委員会・特別支援教室等の連携 担任、指導教員、専門員、S C 等との連携・協働

豊かなスポーツライフ

- 運動の習慣化・日常化 元気アップタイム拡大・充実、コオーディネーション活用
- 足育の促進 かかとを揃える
正しい靴の履き方・姿勢・歩き方、足元からの健康教育

健康教育と食育

- 新型コロナとの関わりから 給食指導、保健指導等、これまでと在り方が異なる
- 健康習慣、食習慣の定着 専門家と連携した指導の充実、グッドモーニング 60 分

課題解決力 探求ノート

- 未知の課題に対峙する力 「思索する力」
「納得解を生み出す力」
「協働して未来を創造する力」

言語力 思索コンテスト

- 学校図書館の活用 心豊かに感性を磨く朝読書
全教科で学校図書館を活用
短作文、感想文、思素コンテスト

情報活用力 ガイドブック

- 論理的思考力の育成 プログラミング的思考
情報活用能力
情報モラル教育

主体的に社会とつながる キャリア・スポーツ

- 児童が地域・社会・世界に向かう SDGs を念頭に、多彩な学びを計画的に展開

創造的な未来を切り開く エンパシー

- 未知の世界で生きる・他者理解
他者の感情や経験等を想像する能力（共感力）

「働き方改革」の徹底 教育の質を向上させ、児童・教職員にとって魅力ある学校に！

最終退勤時間・定時退勤日・月の残業30時間以内 年休取得15日以上の促進

- 野球型からサッカー型へ チームの協働性とスピード
- 校務支援ソフト活用 メールによる欠席連絡・アンケート
- ゆとりある教育課程 月・金は5時間、水は4時間授業
- 創造的な学校行事 運動会・音楽会・学習発表会
- デジタル化 通知文等、校内外の紙文書の廃止
- 長期休業日前後は午前授業 児童と向かう時間の確保